

# 加送大学 福岡学習センター・北九州サテライトスペース

# 令和2年度客員教員による

# 参加無料

# ステップアップセミナ

放送大学福岡学習センター・北九州サテライトスペースでは、学生および一般の方 を対象に客員教員によるステップアップセミナーを開催します。

参加は無料です。どなたでもご参加いただけます。セミナーの開催時間は2時間で、 後半には質疑やディスカッションも行います。

- ※新型コロナウイルスの影響により、開催中止となる場合がございますので、ご参加にあたっては福岡学習センターホーム ページを必ずご確認ください。また、開催当日は必ずマスクを着用いただき、手指消毒や咳エチケットにご協力願います。 もし、咳や発熱などの症状がある場合は、ご参加をお控えください。
  - ◎ 参加申込方法は裏面をご確認ください。 Webサイトでもお知らせしています。

放送大学福岡学習センター

https://www.sc.ouj.ac.jp/center/fukuoka/

<u>スマートフォンはこちらから ⇒</u> **回**り





## 福岡学習センター会場

(九州大学筑紫キャンパス E棟5階 講義室)

8月29日(土)10:00~15:00 (各定員16名)

※参加申込受付は7月30日(木)から開始

#### 暢子 橋 口

九州大学大学院 医学研究院教授

 $(10:00\sim12:00)$ 

#### 家庭内における不慮の事故の現状と対策

近年、家庭内の不慮の事故による死亡者数は増加し、その数は、交通事故による死者数より 多いことが厚労省より報告されています。その原因として多いのは、窒息、転倒転落、溺死溺 水で、これら事故は死に至らずとも重症化につながるケースも多いのが特徴です。本セミナー では、安全と考えられる家庭内で発生している事故の現状について紹介するとともに、事故防 止のための対策について受講生のみなさんと一緒に考えたいと思います。

#### 坂 上 康俊

九州大学大学院 人文科学研究院教授

 $(13:00\sim15:00)$ 

#### 古代末期福岡平野における集落の変貌

福岡平野では、8世紀初頭に爆発的に発展した集落が、9世紀に入る前後に急速に衰退して いきます。この現象は、全国的に見たときにはどのように位置づけられるのでしょうか?そして、 そもそも何が原因でこうした現象が生じてしまったのでしょうか。この問題を、福岡市内の御笠 川両岸での集落・水田遺構の発掘調査と、観世音寺文書などの文献史料とに基づいて検討 してみようと思います。

#### 8月30日(日)10:00~15:00 (各定員16名)

#### ※参加申込受付は7月30日(木)から開始

#### 谷本 潤

九州大学大学院 総合理工学研究院教授

 $(10:00\sim12:00)$ 

## 数値流体解析(CFD)と マルチエージェントシミュレ ション(MAS)の融合による新たな環境予測手法

シミュレーションという言葉を聞いたことがありますか ? シミュレーションとは「まねる」というラテ ン語起源の造語で20世紀の天才物理学者フォン・ノイマンが使い出したとされています。現在 のシミュレーション科学の先端技術にComputed Fluid Dynamics(CFD);数値流体力学とMulti Agent Simulation(MAS)があります。この講演ではCFDとMASがどんな概念なのか、そして身 近な環境を予測する最新研究の一端を分り易く紹介します。

#### 藤 村 直美

九州大学名誉教授

 $(13:00\sim15:00)$ 

#### 社会基盤としてのネットワークとその活用

インターネットが広く普及し、日々の生活はますます便利になっています。しかし、イン ターネットとそこで提供される様々なサービスを安心・安全に活用するためには、それ なりの理解と経験が必要です。ここでは社会基盤としてのネットワークとその活用方法 について、教育・学習、社会制度、電子メール、WWW、暗号化通信、セキュリティな どを例に紹介します。

### 佐藤匡央

九州大学大学院 農学研究院教授

 $(10:00\sim12:00)$ 

#### 永田 晃也

九州大学大学院 経済学研究院教授 (13:00~15:00) 現代栄養学までの道のり

歴史的に栄養学は「食べなくてはいけないもの」つまり必須性を追求してきました。 3大栄養素、食物繊維、ビタミン、ミネラルであります。現代栄養学はエネルギー 論から始まり、体調調節バランス、生活習慣病予防まで、幾多の議論(積み上 げ、置き換わり)を経て成り立っています。本セミナーでは栄養学の歴史を皆さんと 辿ってみたいと思います。

#### 日本の科学技術イノベーション政策 一 コロナショック以後の課題をめぐって

本講では、政府の科学技術基本計画を中心に、日本における科学技術イノベーション政策の 沿革と課題を概観します。第5期科学技術基本計画で提唱された「Society 5.0」というコンセ プトは企業の経営ビジョンなどにも影響を及ぼしてきました。本年度中に策定される第6期計 画が目指す方向はいかにあるべきかを、コロナショック後の経済社会を見据えながら論じてみ たいと思います。

## 2月13日(土)10:00~15:00 (各定員16名)

※参加申込受付は1月10日(日)から開始

## 土 井 政和

九州大学名誉教授

 $(10:00\sim12:00)$ 

#### 裁判員裁判制度と死刑

日本の死刑制度については情報不足もあり、死刑囚の処遇、執行に至る過程や方法、執行後の取り扱いなどについてあまり知られていません。また、再審無罪判決や上級審での最近の死刑破棄判決などに鑑みると、死刑制度の存廃のみならず、日本の現在の死刑判決に至る手続きはこのままでよいのか、国際的にみて妥当なのかが問われています。このセミナーでは、裁判員裁判制度と関連させながら、死刑について考えてみます。

### 花田 利郎

西南学院大学 人間科学部教授

 $(13:00\sim15:00)$ 

#### ココロのコリとの付き合い方

日常生活の中の些細な事が元となっても心は動かしにくく不自由になります。大きな事であれば、余程割り切ることでもできない限り、尚更でしょう。心はモヤモヤしているのにどんなに考えても思い当たる事に辿り着けない時もあります。心の動きにくさ(不自由さ)を「ココロのコリ」として、それらとの「付き合い方」を一緒に考えます。簡単なワークも行いますので、筆記具を持参し動きやすくゆったりとできる服装でご参加ください。



# 北九州サテライトスペース会場

(JR黒崎駅前 コムシティ3階 大会議室)

**2月6日(土)**10:00~12:00 (定員22名)

※参加申込受付は1月5日(火)から開始

### 税田 慶昭

北九州市立大学 文学部准教授

 $(10:00\sim12:00)$ 

#### 気になる子どもと発達支援

保育園や幼稚園、小学校などで「落ち着きがない」「コミュニケーションが苦手」など気になる子どもたちの報告・相談をよく耳にします。それは性格や個性と捉えられるものもあれば、環境の影響、発達障害やその傾向など様々に要因が考えられます。本セミナーでは発達障害を中心に就学前支援の事例を交えながら、気になる子どもたちの早期支援について紹介します。

# ステップアップセミナー参加申込方法

受付開始後、①電子メール・②FAX・③お電話のいずれかの方法にて、下記6項目についてお知らせください。※ご注意:受付開始前の申込は一切受け付けません。

#### 【ご連絡いただく項目】

- 1.参加希望セミナー名
- 2. 申込者氏名
- 3. フリガナ
- 4. ご住所(市区町村まで)
- 5. ご連絡先 (TEL)
- 6. 申込者属性(在学生·一般)
- ① 電子メール Mac. jp fukuoka-koen@ouj. ac. jp (セミナー申込受付専用アドレス)
- ② F A X 🗈 092-585-3039
- ③ お 電 話 ☎ 092-585-3033